

RYUUIKUKAI
NURSE RECRUITMENT



医療法人柳育会グループの紹介
Ryuikukai
Group



救急・防災認定
柳病院

〒834-0006 福岡県八女市吉田2-1
☎0943-23-2176



リハビリと機能回復
八女リハビリ病院

〒834-0006 福岡県八女市吉田2220-1
☎0943-23-7272



介護老人保健施設
グリーンビュー希望ヶ丘

〒834-0006 福岡県八女市吉田2221-2
☎0943-25-2588



訪問看護・訪問介護・各種相談
新やなぎ在宅支援センター

〒834-0006 福岡県八女市吉田137-1
☎0943-23-7718



健診専門施設
新やなぎ健診クリニック

〒834-0006 福岡県八女市吉田134-1
☎0943-23-6977



疾病予防運動施設
メディカルフィットネス イースト

〒834-0006 福岡県八女市吉田9-8
☎0943-23-7760



デイサービスセンター
長峰の丘

〒834-0103 福岡県八女郡広川町大字六田351-8
☎0943-23-6650



医療法人 柳育会

お問い合わせ

〒834-0001 福岡県八女市宅間田1352-1
医療法人柳育会 本部事務局 採用係
☎0943-23-2316

<http://www.ryuikukai.com/>



医療法人 柳育会

「心と心のふれあい」を大切に、地域医療の向上を目指して



私たちがめざすのは、「つなぐ医療」。 地域の皆さまに笑顔の連鎖を届けたい。

予防・介護・医療・福祉——。すべてをそろえる柳育会では、地域に根ざし、「つなぐ医療」や「ことわらない医療」を提供したいと職員全員が手を携え、患者さまに寄り添う質の高い医療提供に努めています。時代変遷に伴うニーズや地域性を見据えた地域医療を提供するためには、一人ひとりが充実した教育環境により成長することが大切だと考えています。私たちと一緒に学び、患者さまに認めていただける医療人へと成長してください。



救急・労災認定
柳病院

予防医学と在宅医療の充実を図りながら、地域に密着した信頼される病院を目指します。



リハビリと機能回復
八女リハビリ病院

リハビリテーション医療の整った環境で、患者さまの1日も早い社会復帰を目指します。



介護老人保健施設
グリーンビュー希望ヶ丘

リハビリテーション・看護・介護を中心としたきめ細やかなサービスを提供いたします。



医療法人柳育会グループの紹介

Ryuikukai Group



訪問看護・訪問介護・各種相談
新やなぎ在宅支援センター

八女市一帯の訪問看護・訪問介護・居宅介護支援に関するご相談を承っております。



健診専門施設
新やなぎ健診クリニック

健やかな心と身体で生活できるよう各種健診による早期発見・早期治療を行います。



疾病予防運動施設
メディカルフィットネス イースト

柳病院の各スタッフと健康運動指導士が連携し、フィットネスライフをサポートいたします。



デイサービスセンター
長峰の丘

通所していただき、生活の介助や孤立感の解消、心身機能の維持向上を図ります。



看護部のご紹介

Introduction of
nursing department

自らの学びを地域に還元。 柳育会で自分らしいキャリアを育む。

医療現場における“看護”が担う役割は大きく、特に地域医療においては、患者さまに寄り添うテーラーメイド医療が必要とされます。そのために重要なのは、チーム医療です。職員一人ひとりが同じベクトルを向いていれば、私たちがめざす、「つなぐ医療」をカタチにできると信じています。地域に求められる医療を提供するために、柳育会では新しい環境づくりをはじめています。

看護部長あいさつ

ともに働く人の魅力に触れながら 自分らしく学び、成長できる。

柳病院では、地域に根ざした病院として総合的な診療を担い、内視鏡を用いた複雑な検査や処置に特化しながら、幅広い患者さまを受け入れています。看護部が力を注ぐのは、患者さまに寄り添う看護のために倫理教育を浸透することです。「すべての患者さまに笑顔を、すべての職員に笑顔を」をミッションとして、患者さまやご家族の意思決定を支え、患者さまの満足につながるよう教育環境を整えるとともに、職員が生き生きと働ける環境づくりを進めています。何より、いちばんの魅力は人間関係の良さです。また、病棟看護やオベ室、化学療法などそれぞれの専門領域を勉強できる環境も豊富にある当院で、様々な経験を積みながら自分らしいキャリアを描いて欲しいと思っています。



柳病院 / 看護部長
木村 ひとみ
Hitomi Kimura



八女リハビリ病院 / 看護部長
山科 和美
Kazumi Yamashina



住み慣れた町で暮らしたいと願う 患者さまやご家族を支える存在へ。

八女リハビリ病院では、回復期病棟を中心とした患者さまのADLやIADL向上をめざす看護を提供しています。疾病や障害による生活上の問題や不安をお持ちの患者さまやご家族を支えることで、一人でも多くの患者さまが住み慣れた地域へ戻っていただけるよう多職種と連携しながらチーム医療を展開しています。日々の看護の中で、私たちが大切にしているのは、「患者さまの立場に立った優しい思いやりのある看護・介護を提供します」という理念です。高齢化への時代の流れの中、患者さまのニーズに添えるリハビリ看護が提供できるよう一人ひとりが技術と知識を深めるため、キャリア開発ラダーを取り入れています。「やりがいのある看護・介護」を一緒に感じ成長していけたらと思います。



教育・研修

Education / Training

私らしく、私が育つ。 柳育会の人財育成システム。

自分に自信を持ち、日々の看護と向き合うために。
柳育会では、人材を人財ととらえ、仕事と生活のバランスを大事にしながら、一人ひとりの想いや人生のライフステージに合わせて自分らしく成長できる人財育成システムを用意しています。



人事部 副部長/人財開発
池田 みゆき
Miyuki Ikeda

手厚いサポート体制



各種研修

※外部研修の受講補助あり

院内研修や、看護協会・久留米大学病院・医療センター等の外部研修で、最新の知見を学び、現場の認定看護師・専門看護師から生の声を聞けます。



ナーシングスキル日本版

看護技術を動画とe-ラーニングで確認・習得するオンラインツールです。動画で実践イメージを掴み、手順の根拠と共に看護技術を学習できます。

プリセプターシップ

新人看護師に先輩看護師が指導やサポートを行います。

スポンサーシップ

中途入職看護師に先輩看護師がサポートを行います。

メンターシップ

新人看護師の相談やサポートを行います。



法人看護部の教育理念

- 病院の理念と看護部の理念を基盤とし、専門職業人として自立・自律し質の高い看護を提供できる看護職員を育てます。
- 専門職として組織および社会への責任と期待に応えるために、継続的に教育的サポートを行っていきます。

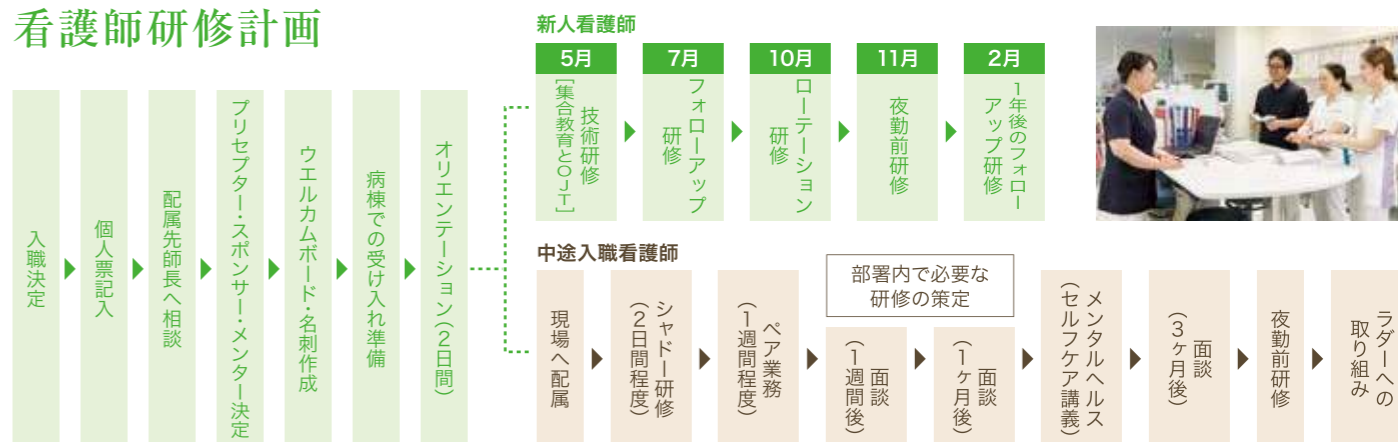


キャリア開発ラダー

一人ひとりのベースに合わせて成長していく能力開発システムです。様々な経験を通して成長することで自信と誇りを持ち、「なりたい自分」になれるよう応援します。看護実践能力(クリニカルラダー)はもちろん、組織的役割や人財育成の

視点を盛り込んだ育成システムです。また、看護師の能力を段階的に表し到達度によって能力を評価しますので、今の自分の成長段階や取り組むべき課題、次の目標を知ることができます。

看護師研修計画





プリセプティ
秋山 智洋
Tomohiro Akiyama
柳病院/5階病棟
入職/2017年

プリセプター
樋口 由美子
Yumiko Higuchi
柳病院/5階病棟
入職/2011年

プリセプター
秋山 由美子
Yumiko Akiyama
八女リハビリ病院/西4階病棟
入職/2015年

プリセプティ
高口 和門
Kazuto Kouguchi
八女リハビリ病院/西4階病棟
入職/2017年

プリセプター プリセプティ 座談会

Preceptor - Preceptee
Round-Table Discussion

新入職者研修後は、いよいよ配属先へ。
柳病院と八女リハビリ病院では、
プリセプター制度を導入することで、
新人一人ひとりの成長を支援しています。
不安でいっぱいだった4月から一年間で、
どのように成長できるのか。
4人の先輩が座談会形式で
プリセプター制度の魅力を語ります。
病棟の温かい雰囲気を感じてください。



「失敗した時はプリセプターや
周囲の励ましが大きな支えに」高口

高口さんは、とても感じが良く優しい
人という印象がありました。話しかけやす
かったですね。

秋山さんに初めて会った時、優しい
先輩で良かったと安心しました。実際、
どんなに忙しい時でも話しかけやすい
雰囲気を醸成していただけたので、とて
も心強く思っています。

それは良かったです。先輩たちに教わり
ながら、この1年間で基本的なことが
できるようになりましたね。何か思い出に
残っていることはありますか？

最初は何をすればいいのかわからず不
安を感じていました。でも、秋山さんの
真似をすることで、一つひとつ覚えるこ
とができたと思います。忘れられない
のは、私が失敗してしまった時、秋山さ
んの言葉に励まされたことです。

あの時のことですね。その日は私が
お休みで、翌日に周囲から話を聞き、
いちばんに高口さんが落ち込んでいな
いだらうかと心配になりました。

秋山さんに「みんなも失敗を経験して
今があるから」と励ましていただき、
気持ちが楽になりました。話を聞いても
らえたことで、失敗の原因を整理する
こともできたと思います。

プリセプターのいちばんの役目は、プリ
セプティの支えになることだと思っ
ています。あの時は、私だけでなく病棟の
みんなで心配していました。

はい。病棟の皆さんにフォローしてい
ただいて感じました。多くの先輩に
声を掛けていただき感謝しています。

高口さんはいつでもすぐに動いてくれ
るので本当に助かっていますよ。ナース
コールが鳴ると誰よりも先に患者さま
のもとへ急いでくれるし、時間より早く
出勤して手伝ってくれますよね。

普段は先輩方を頼ってばかりなので、
せめて自分にできることをしたいと考
えています。時間より早く来るのは、
前もって準備していないと不安になる
ので、自分自身のウォーミングアップの
ためでもあります。

尊敬します。高口さんは患者さまにも
言葉遣いがとても丁寧ですね。いつも
笑顔で優しく、みんなの癒しになっ
ていると思います。

ありがとうございます！



「気さくな声掛けのお陰で
自然体でいられます」秋山(智)

秋山さんは「背が高い！」とにかく若
い！という印象でした。息子のような
年齢ですから。

樋口さんは、とても明るい人というイ
メージでした。何かあるとすぐに話しか
けてくださるので、普段から気軽に相
談できます。

秋山さんは先回りして動くタイプだか
ら、失敗することなく業務に取り組み
ていますよね。いつも周りを見ている
し、分からないことがあれば自主的に
質問しているので安心してます。

病棟では看護的な技術よりも介護的な
ケアを求められるため、失敗すること
なく取り組んでいるのかもしれない。
最近は慣れが生じているところもある
ので油断しないように気をつけていま
す。樋口さんが何かと気に掛けてくれ、
すぐに質問しやすい環境があるので本
当に助かっています。

実を言うと、プリセプターを経験する
のは今回が初めて。最初の頃は、どう
したら新人の心を掴めるだろうかとず
っと考えていました(笑)。偶然にも同じ町内

に住んでいると知り、そこからすぐに打
ち解けることができましたよね。

はい。とても近くで驚きました。樋口さ
んが母世代に近いこともあり、普段の
会話の中でも母親的な雰囲気を感じま
す。「ご飯食べたの？」「顔色が悪くない
？」と気さくに声を掛けていただける
ので、私自身も変に気を遣うことなく、
自然体で接することができています。

会話の中で私のギャグを自然に受け流
すこともありますよね。まるで本当の息
子みたいに(笑)。

そんな時もありますね(笑)。というのは
冗談ですが、仕事をする上でコミュニ
ケーションはとても大切だと思います。
学生時代はそこまで大事だと思ってい
なかった「報・連・相(ホウ・レン・ソウ)」
の必要性も強く感じますし、その小さ
な積み重ねがミスを減らし、人間関係
を築くことにつながっていると感じて
います。



「何かあれば相談して欲しい。
一人で頑張りすぎないように」秋山(由)

コミュニケーションは本当に大事です
よね。病棟はチームで動いているので、
その中で自分に何ができるか考えて動
かなければなりません。困っている人
がいれば声を掛けるなど、目配りでき
るよう努めています。

高口さんは夜勤もできるようになりま
したね。リーダー業務もしっかりでき
ているし、医師とのコミュニケーションも
取れているので、もう大丈夫だと思っ
ています。

ありがとうございます。でも、やっぱり
秋山さんに頼ってしまうかもしれません
…。2年目もいろいろと教えてください。

何でも相談してください。2年目になっ
ても今のまま真面目で優しい高口さん
でいて欲しいですね。ただ、一人で頑張
り過ぎてしまうところもあるので、肩の
力を抜いて取り組んでください。

秋山さんが近くにいれば安心ですが、
シフトが違う時は自分で勝手に「プリセ
プター認定」している先輩が何人か
います(笑)。先輩のようにできるよう
になりたいと取り組むことで仕事を楽
しめるよう工夫しています。

それは素敵な考えですね。高口さんは
いつも笑顔なので、笑顔がない日は逆
に心配になります。そんな時は、気分転
換になるような声を掛けるように気
をつけています。



「プリセプティが笑っていたら
とりあえず安心できます！」樋口

樋口さんをはじめ、優しい先輩方が新
人を指導してくださるので、プリセ
プター制度は新入職員の大きな支えに
なっていると感じます。

プリセプターとしては、プリセプティが
笑顔で過ごしていると安心します。今
日の調子はどうかと自然に目で追
いかけてしまいますから。他のスタッ
フと笑顔で話している様子を見ると
ほっとします。

ありがとうございます。また、制度のお
陰で一人の先輩から集中して教わるこ
とができることで、迷うことなく取り
組んでいると思います。

確かにそうですね。最近は、秋山さん
もいるなことに慣れてきて、患者さま
やご家族の前で話せるようになった
と思います。ただ、もともと物腰が柔
かいので発言が弱く聞こえてしまうこ
とも…。もっと自分に自信を持って話
してみてください。

はい。頑張ります！



坂本 勇仁
Yuto Sakamoto
柳病院/3階病棟
入職/2016年
介護士から看護師へ。急性期病院から
尊敬する先輩を頼りに柳育会を志望

Interview
01

急性期病院での経験を経て、地域に根ざした病院で経験を積みたいと当院へ。准看護師の頃に指導いただいた尊敬する先輩が当院で働いていて、病院の魅力を聞いていたことも志望理由の一つです。実際に働いて思う当院の魅力は、いい意味で規模感が丁度良く、職員一人ひとりが病院づくりに参加できる環境があることですね。現場の意見を尊重してもらえますし、経歴に関係なく発言しやすい雰囲気があります。介護士から看護師の道に進んだ私の場合、将来は特別養護老人施設で力を発揮したい思いがあります。個人的な目標は、高齢化社会に向けて褥瘡の専門知識を高めること。自分自身のスキルアップのためにも院内外の研修に積極的に参加し、段階的にキャリアを重ねていけたらと考えています。

**自分なりの考えを発信しながら
理想のキャリアをめざせる場所。**



山下 真葵
Maki Yamashita
柳病院/3階病棟
入職/2014年
病院の温かみに惹かれ入職。週4日勤務
でワークライフバランスを実現

Interview
02

柳病院を選んだいちばんの理由は、祖父が当院に入院していた時、医師がベッドサイドにいる時間が長く、病院全体の穏やかな雰囲気に惹かれたからです。約2年間のブランクがある中での復職でしたが、患者さまへの清潔ケアや病態に応じた深い看護をベテランの先輩から学び、その人を目標に頑張りたいと思うようになりました。また、興味がある緩和ケアを任せてもらえる機会も多く、自己研鑽しながら看護に取り組みしています。個人的な希望で週4日勤務にして欲しいという要望を受け入れてもらえるなど、一人ひとりの働き方を尊重してくれる環境も当院の魅力かもしれません。これからも地域の患者さまとの関わりを大切に育みながら、患者さまやご家族に愛される看護師になりたいと思います。

**人を大切にする柳育会だから
「温かい看護」を提供できる。**



福島 亜希奈
Akina Fukushima
八女リハビリ病院/2階病棟
入職/2010年
より良い待遇や条件を求めて柳育会へ。
仕事と子育てを両立するママ看護師

Interview
03

回復期病棟のやりがいは、患者さまと話し合いながらADLをどのように高めるかを考えることです。患者さまやご家族の意思を伺い、医師やリハスタッフとカンファレンスを重ね、方向性を共有していきます。カンファレンスが多く慌ただしい毎日ですが、チーム医療ができていく実感がありません。チームでは自分の率直な意見を伝えられるなど、患者さまのために責任感を持ち関わることもできています。フルタイムで勤務する私ですが、現在は子育て中のため夜勤シフトから外してもらっています。毎日17時半には終業。子どもの急な発熱時には休みをもらえるので本当に助かっています。困っている人がいたら誰かがすぐに助けてくれるなど、優しい仲間が多く安心して働ける職場が自慢です。

**仕事も子育ても周囲の応援を糧に
一生懸命になれる環境がここに。**



森田 知枝
Tomoe Morita
八女リハビリ病院/2階病棟
入職/2008年
急性期から回復期に興味を持ち八女リ
ハビリ病院へ。病棟主任として活躍中

Interview
04

患者さまの退院後まで見据えた看護を学びたいと当院へ。ご家族の受け入れ状況やお薬の管理など、患者さまの退院後を考えながらケアしていく大切さを学びました。仕事上での喜びは、リハビリを通じて患者さまが回復されていく様子を見ることができることです。驚くほど回復された姿を見ることができると、心から良かったと思える場面に立ち会えます。主任を任せられた時は、正直不安な気持ちもありましたが、今では理想の主任像には遠くても、周囲の仲間を支えられながら自分なりの主任像を築けていると感じます。また、柳育会は子育て世代にとっても理解がある病院だと思います。私自身、産休育休前後のストレスを感じることはありませんでした。長く安心して勤められるのも当院の魅力です。

**回復期のやりがいを実感しながら
自分らしくキャリアを積める。**

広がる将来の キャリアパス

看護を必要としている患者さまや利用者さま、ご家族、地域の人々のために。看護師の活躍フィールドはさらに広がっています。10年後、20年後の働き方を見据えながら、あなたらしく未来のキャリアを築いてください。



Interview
05

幅広い活躍の場を持つ柳育会で 豊かな人生設計を描く。

回復期で勉強したいと八女リハビリ病院へ。入職から10年が経ち、そろそろ違う分野で視野を広げたいと考えていた頃、グリーンビュー希望ヶ丘の師長として病院との懸け橋になって欲しいと声を掛けてもらいました。私たちの施設は、病院と在宅の中間的な役割を担っています。病院より少ない人数で看護を提供するため、これまでの経験が活かされるのもやりがいの一つですね。国全体で在宅への取り組みが進められている今、私たちも外部と連携しながら超高齢化社会に対応していかなければと考えています。また、柳育会で働く魅力は、幅広い事業領域

の中から自分の興味ある分野でキャリアを磨くチャンスに恵まれることだと思います。どの分野であっても患者さまや利用者さまから笑顔や感謝の言葉をいただけることが私たちの喜びにつながっています。さらに、介護老健施設で働く魅力は、理想のワークライフバランスを実現できること。子どもの学校行事に参加するなど、家族との時間を大切にできています。

西木 寿伸
Toshinobu Nishiki
グリーンビュー希望ヶ丘/師長
入職/2006年
八女リハビリ病院で約10年経験を積み、
2017年10月から施設の師長に就任



チーム医療で活躍 ケアワーカー

患者さまや入居者さまの日常をサポートするケアワーカーとして、チーム医療の最前線で活躍。“多職種協働”で患者さまの笑顔を支えています。超高齢化社会を迎える今、その果たす役割はさらに大きくなっています。



食事や排泄、移動などの身辺介護から家事援助まで様々な生活全般をサポートします。また、相談や話し相手になり精神面でのサポートも行います。



グリーンビュー希望ヶ丘では、「化粧療法」への取り組みとしてお化粧教室を行い、心身機能の活性化に役立っています。参加者の会話も弾み、日頃のスキンケアや身だしなみにもつながっています。



ケアワーカーの教育・研修

人財育成プログラムによるキャリア開発ラダーや研修のもと、姿勢と態度、接遇、安全・感染対策の基本、ケア技術、生活援助技術の習得を行います。病棟配置後は、チームの一員としてカンファレンスなどにも参加。先輩ケアワーカーをはじめ看護師や多職種の先輩が丁寧に指導します。

〔Staff Comment〕

スタッフコメント

心身ともに安心して 過ごしていただけるように。

患者さまが心身ともに安心して入院生活を送れるよう心を込めて支援させていただいています。大変なこともあります。患者さまから温かい言葉を掛けていただくことが私たちのやりがいであり、仕事の大きな励みになっています。



栗原 りりか
Ririka Kurihara
入職/2014年

いつもニコニコ笑顔がトレードマーク。病棟のムードメーカー的存在!



福利厚生

Employee benefits

頑張る人を応援したい、
毎日の笑顔大切にしたいから。

一人ひとりの職員が安心して働き、充実した毎日を過ごせるように、
さまざまな支援制度や設備環境を整えています。
柳育会であなたの理想の働き方をカタチにしてください。

Benefit 01 病院設備

設備の整った職場環境をご用意しています。

- 職員専用の無料駐車場
- 多彩なかawaii制服貸与
(クリーニング無料)
- 職員食堂を完備
(日替定食350円)



栄養バランスを考えた食事がとれます。



Benefit 02 イベント行事

職員の交流のため各種イベントを実施しております。

- 職員旅行(ディズニーランド、USJ、ハウステンボスなど)
- クラブ活動(フットサルなど)
- レクリエーション(新人歓迎会、観桜会、忘年会、バーベキューなど)



Benefit 03 支援制度

職員の将来を見据え、充実した支援制度を設けております。※規定あり

- 入職の支度金支給
- 認定看護師及び専門看護師の資格取得支援
(休業保障・学資・交通費・宿泊費の補助)
- 外部研修費の補助や図書の購入
- 奨学金制度
- 産休・育休・介護休暇・時短制度
- 院外保育園の補助
- 追加健診の補助

Benefit 04 メディカルフィットネスが割引価格で利用可能

職員特典として、関連施設「メディカルフィットネス イースト」が入会金なし、月会費割引にてご利用できます。健康運動指導士が連携しながら、職員一人ひとりの健康増進をサポートします。

